

# 記入見本 夫が日本人、妻が外国人の場合

## 離婚届

受理 平成 年 月 日  
第 号  
送付 平成 年 月 日  
第 号

公 印

和暦は、早見表をご参照ください。

平成 XX 年 1 月 10 日届出

早見表(和暦)はこちら  
[http://www.sg.emb-japan.go.jp/ryoji\\_wareki\\_j.pdf](http://www.sg.emb-japan.go.jp/ryoji_wareki_j.pdf)

記載調査 調査票 附 票 住民票 通知

日本人は和暦(昭和、平成)、外国人は西暦を記入してください。

各欄にそれぞれの自宅住所を日本語で記入してください。(英文記入不可)

本籍を戸籍に記載されているとおり、正確に記入してください。

裁判離婚の最終判決日を記入してください。

和暦は、早見表をご参照ください。

日中に連絡のつく電話番号を記入してください。

(よみかた)	夫 <b>がいむ しょうた</b>	妻 <b>たん めいりん</b>
氏名	氏名 <b>外務 省太</b>	氏名 <b>タン メイリン</b>
生年月日	<b>昭和54</b> 年 5 月 5 日	<b>西暦1980</b> 年 3 月 3 日
住所	シンガポール共和国 <b>ナッシュムロード16</b> 番地 番 02-01号 世帯主の氏名 <b>外務 省太</b>	シンガポール共和国 <b>タン格林ロード420</b> 番地 番 10-02号 世帯主の氏名 <b>タン メイリン</b>
本籍	<b>東京都世田谷区駒沢4丁目33</b> 番地 番	
(2)	(夫または妻が外国人のときはその国籍) 筆頭者の氏名 <b>外務 省太</b>	( <input type="checkbox"/> 夫の国籍 <input checked="" type="checkbox"/> 妻の国籍) <b>シンガポール</b>
父母の氏名 父母との続き柄 (他の養父母は その他の欄に 書いてください)	夫の父 <b>外務 太郎</b> 続き柄 母 <b>外務 花子</b> 長男	妻の父 <b>タン チョンメイ</b> 続き柄 母 <b>リー レイリー</b> 三女
(3)	離婚の種別 <input type="checkbox"/> 協議離婚 <input type="checkbox"/> 調停 <input type="checkbox"/> 審判	和解 請求の認諾 <input checked="" type="checkbox"/> 判決 平成XX年 1 月 5 日 成立 日認諾 日確定
婚姻前の氏にもどる者の本籍	<input type="checkbox"/> 夫は <input type="checkbox"/> もとの戸籍にもどる <input type="checkbox"/> 妻は <input type="checkbox"/> 新しい	
(5)	未成年の子の氏名	未成年の子がある場合、それぞれの子の氏名を記入してください。
(6)	同居の期間	平成 XX 年 6 月 から 平成 XX 年 10 月 まで (同居を始めたとき) (別居したとき)
(8)	別居する前の住所	<b>シンガポール共和国ナッシュムロード16</b> 番地 番 02-01号
(9)	別居する前の世帯のおもな仕事と	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス等を個人で経営している世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯
(10)	夫妻の職業	(国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください) 夫の職業   妻の職業
その他	平成XX年1月5日シンガポール共和国下級裁判所にて離婚判決確定、同判決書謄本添付。	
届出人	夫 <b>外務 省太</b> 外務印	妻 <b>タン メイリン</b> 印

和暦は、早見表をご参照ください。

【夫欄】自筆による署名をしてください。署名は戸籍上の氏名を楷書で書いてください。押印(印鑑がなければ右手親指の拇印)も忘れずにしてください。  
【妻欄】外国人配偶者の氏名を日本語で記入してください。夫が代筆可。(印鑑、押印の必要はありません。)